

松葉三丁目町会の紹介

すずかけ通り（バス通り）の南側約200～250m、松葉中学校の東側約200m、西側約300mの地域が私たちの「松葉三丁目町会」です。

松葉中学校、松葉第三公園、浄水場（柏市第五水源地）があって、2階建て住宅を主に4～5階建ての集合住宅が散見される住宅地域として発展してきました。当地域は、すずかけ通り沿いに事業所・商店等が建ち、住宅地には事業所や病院などが散見されます。JR駅「北柏」へは約2.3km、TX駅「柏の葉キャンパス」へは約1.7kmの距離にあります。

私たちの町会は、「松葉町地域ふるさと協議会」の一員です。松葉町地域ふると協議会は、昭和59年（1984年）に発足しました。

当協議会は、けやき通りを中心に、松葉町1丁目から7丁目の地域で、町会・自治会・管理組合・老人会・民生児童委員・健康づくり推進員・青少年協・地域の商店会等で構成されています。

地域の南に国道16号線、北に県道7号線、東側に国道6号線、西に県道47号線が走っています

当協議会は、地域住民のふれあい、防災・防犯、文化、体育、環境、福祉等の事業を行政と一体となって推進する中心的な協議会です。

私たち町会は、約340所帯の会員が加入しています。発足以来、潤いのある

安全な町にしよう。人と人との対話・交流・暖かさを基に調和できる「顔が見える町会」づくりをしよう。を目指しています。

当町会は、サークル活動・行事に参加する人が多いのが特徴の一つです。町会の行事はできる限りセーブして、各自の心理的負担を軽減、その分だけ集中的に協調的なパワーをぶつけていく考え方で運営されてきました。

松葉町命名の由来

日本住宅公団が北柏地区で進めていた土地区画整理地区の町名が、昭和54年5月7日から「松葉町」に変わりました。新町名は54年3月市の広報で公募、新町名委員会が検討「付近一帯が松林であること、松の緑の清潔さ、力強さなどが表現されている」として松ヶ崎に住んでいた村井きよ子さん（現松葉町居住の主婦）が付けた名前が採用されたものです。正式使用は、区画整理の換地処分の広告の翌日からとなっており、55年5月末から住所・本籍など全てが「松葉町1丁目～7丁目」と表示されるようになりました。（松葉町地区ふるさと協議会創立10周年記念誌より）

松葉町からは、自然が豊か・緑がたくさんある・鳥の声・セミの声・秋の紅葉・冬の雪景色・春さくら・夏のセミ・秋の落ち葉・木も花も枯れて春のじゅんぴをしている・けやき通り・夏祭り・出店・打ち上げ花火・人と人との関わり・ふるさと祭り・盛り上がり・クリーンディー・・・と言った「ことば」が湧いてきます。